

稗田小だより

平成29年 11月13日号

深まりゆく秋

秋の恒例行事であるバザー、稲刈り、修学旅行等、たくさんの行事を終え、学校は充実した時を迎えています。今週も観劇、授業研修、中京中体験入学、就学時健康診断、たてわり集会、芸術鑑賞と行事が目白押しです。昼休みになると、たてわり集会に向け、子どもたちは、たてわり班で、なわとびの練習をしています。小春日和の優しい陽ざしに包まれ、仲良く練習している光景に私たちの心もほっこりします。深まっていく秋の一日一日を大切にしながら、子どもたちの成長につながる教育活動を展開していきたいと思ひます。

子どもの学力実態を捉えて

【平成29年度全国学力・学習状況調査結果】

4月に6年生を対象に行われた全国学力・学習状況調査についての本校児童の結果です。

【A問題】主として基礎的な知識を問われる問題です。

【B問題】主として活用力を求められる問題です。

国語A	全国・県平均を上回っている
国語B	全国・県平均を下回っている

算数A	全国・県平均を下回っている
算数B	全国・県平均とほぼ同じ

【平成29年度福岡県学力実態調査結果】

6月に5年生を対象に福岡県が実施した学力調査の結果です。

国語基礎	市・県平均を下回っている
国語活用	県平均を下回っている

算数基礎	県平均を下回っている
算数活用	市・県平均を上回っている

二つの調査結果から、特に、国語の活用力に課題があることが捉えられました。また、全国学力・学習状況調査の質問紙において、「人の話を最後まで聞いたり、自分の考えを伝えたり、話し合ったことをもとに自分の考えを深めたり、広げたりすること」を苦手としているという実態も捉えられました。

今後は特に、国語科の授業においては、以下の点に留意して授業改善を図っていきたいと考えます。

- ①各単元で身に付けさせたい力を明確にする。
- ②言語活動（特に、書く活動、交流活動）を位置づけた授業を行う。
- ③ノート指導を大切にする。
- ④教材文の音読指導を徹底する。（全員が読むことができるように。マンネリ化しないように。）

国語科の授業で身に付けた力を生きて働く力へと高めるために、職員一同力を合わせ、前進していきたいと思ひます。子どもたちの学力向上に向け応援お願ひします。